大雄山線開業 100 周年企画 絵本電車「大雄山線ものがたり」関連企画について 記念ヘッドマークの掲出・絵本を発売

伊豆箱根鉄道株式会社(本社:静岡県三島市、代表取締役社長:伍堂 文康)は、大雄山線開業 100 周年を記念し、絵本電車「大雄山線ものがたり」に関連した企画を行います。

このたび、100 周年を記念し、絵本電車「大雄山線ものがたり」に水口 千令さんが新たに作成した「大雄山線開業 100 周年記念ヘッドマーク」を掲出し、10 月 22 日(水)より運行します。

また、ヘッドマークと同じデザインの缶バッジと「大雄山線ものがたり」の絵本を 10 月 21 日 (火)より道了尊売店および大雄山線小田原駅、大雄山駅にて発売します。

なお、10月19日(日)に大雄山駅で開催される「大雄山線開業100周年記念イベント」にて、先行発売を行い、絵本電車「大雄山線ものがたり」の車内で、水口千令さんが本等を発売します。

記

- 1. 大雄山線開業 100 周年記念ヘッドマーク
- (1) 掲出期間 2025年10月22日(水)~2026年10月15日(木) ※10月19日(日)に大雄山駅で開催される「大雄山線開業 100周年記念イベント」でヘッドマークをお披露目します。
- (2)掲出車両 絵本電車「大雄山線ものがたり」(5504編成「イエロー・シャイニング・トレイン」)
- (3) 運行情報 https://www.izuhakone.co.jp/sunzudaiyu/sunzudaiyu-info/p000569.html ※運転日、運転時刻は車両運用の都合により予告なく変更する場合があります。



ヘッドマークデザイン

- (4) 仕様現在、大雄山線で活躍している7色カラーの電車を希望のレールに置き換え、 「これまでも・これからも」、人と人を繋ぎ、人々の希望を乗せて走り続けたい。 そんな想いをイメージし、デザインされております。
- 2. 大雄山線開業 100 周年記念ヘッドマーク缶バッジ
- (1)販売開始日 ①先行発売: 2025年10月19日(日)※「大雄山線開業100周年記念イベント」のみで発売②通常発売: 2025年10月21日(火)
- (2) 販売価格 300円(税込)
- (3) 販売箇所 道了尊売店、大雄山線小田原駅・大雄山駅
- (4) 仕 様 大雄山線開業 100 周年記念ヘッドマークと同デザインです。 サイズ: 直径 40 mm

3. 「大雄山線ものがたり」の絵本

(1) 販売開始日 ①先行発売: 2025 年 10 月 19 日 (日)

※「大雄山線開業 100 周年記念イベント」のみで発売

②通常発売: 2025 年 10 月 21 日 (火)

(2) 販売価格 A4 サイズ 1,800 円(税込) A5 サイズ 1,500 円(税込)

(3) 販売箇所 道了尊売店、大雄山線小田原駅・大雄山駅

(4) 仕 様 絵本電車「大雄山線ものがたり」に貼付している切り絵を 使用した心あたたまる絵本となっております。

表紙デザインは、新たに水口 千令さんが作成しました。

全 42 ページの絵本

(5) その他 10月19日(日)の限定特典として、絵本1冊お買い上げごとに、 「大雄山線開業 100 周年記念ヘッドマーク缶バッジ」を先着 100 名様にプレゼント



絵本表紙デザイン

4. その他イベント情報

- (1)10月19日(日)に、絵本「大雄山線ものがたり」の発売を記念して、水口 千令さんも「大雄山 線開業 100 周年記念イベント」に参加予定です。当日は、絵本電車「大雄山線ものがたり」の車 内にて、状況に応じて即興紙切りパフォーマンスや「大雄山線ものがたり」の作成秘話、絵本の 読み聞かせなどが見たり聞けたりするかもしれません。
- (2) 10月19日(日)の限定企画として、現在、伊豆箱根鉄道駿豆線沿線売店(イズーラ伊豆長岡、 イズーラ修善寺)で開催しているハロウィンイベント企画を絵本電車「大雄山線ものがたり」の 車内にて1日限定で実施します。
 - ①「売店に迷い込んだ 110 人の魔女を、いたずらする前に探し出して!」缶バッジくじの発売 販売価格 1回300円(税込)※無くなり次第終了
 - 2)HAPPY HALLOWEEN TRAIN

ヘッドマークコレクション(7個セット)の発売 販売価格 1,800円(税込)※無くなり次第終了



5. お問合せ

(1) 電車の運行・駅の情報・大雄山線開業100周年記念イベントについて 伊豆箱根鉄道株式会社 鉄道部運輸課

TEL. 055-977-1207 (土休日を除く 9:30~16:30)

(2) 道了尊売店について

伊豆箱根鉄道株式会社 生活事業部観光課

TEL. 055-977-1273 (土休日を除く 9:30~16:30)



ヘッドマークコレクション

【参考】絵本電車「大雄山線ものがたり」について

絵本電車「大雄山線ものがたり」は、主人公「たろう」と大雄山線とのエピソードを、大雄山線の成り立ちや歴史などを交え、車両ごとに時代をわけて、絵本のように物語と挿絵(切り絵)を車内のドア部分などに貼付け紹介しています。

1両目は大雄山線が開通した大正時代、2両目は戦争が終わり赤電を導入した昭和時代を、沿線で暮らす人々への想いや沿線の豆知識などを盛り込み紹介しています。そして3両目では、「たろう」の孫「ゆい」の代となった平成を迎え、令和や大雄山線開業100年に向けてのストーリーが広がっていきます。



絵本電車「大雄山線ものがたり」の車内の様子

以上

